

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	市貝町教育委員会	代表者名	小森 祥一		
担当者部署	こども未来課	連絡先電話番号	0285-68-1119		
担当者役職	課長補佐兼管理主事兼指導主事	担当者氏名	築 真也	連絡先E-mail	*****
住所	321-3423 栃木県市貝町市塙1280				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本町においては、本制度活用3年目となる。今回は、ICTを活用した師範授業として、松田先生に授業者としてご指導いただいた。2単位時間を使い、総合的な学習の時間「テキストプログラミングを生かした授業」を実施した。児童たちは、これまでにビジュアルプログラミング言語を体験しているが、初めてのテキストプログラミングに対し、とても興味をもって活動していた。端末操作に慣れている強みを生かし、テキスト入力がスムーズで、先生から提示されるプログラムをアレンジして入力する児童も見られた。研修会では、ICT教育推進校としての今後の方向性について、多くの示唆をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	本校の研究推進に向けて、今後も指導・助言をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年1月26日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	17時00分	
				活動時間（分）	240
3-2. 派遣場所	会場名	市貝町立市貝小学校	最寄駅	宇都宮	
	所在地	栃木県芳賀郡市貝町市塙2184	最寄駅からの交通手段	送迎	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市貝町立市貝小学校教職員等	27人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	テキストを用いてプログラミング的思考を育むには、どのように動機づけを図ったり授業を展開していったりするとよいか、師範授業から指導方法を学ぶ。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	これまで経験したビジュアルと同様、テキストでもプログラミング的思考を育むことができることを児童のみならず教員も実感し、今後の授業改善に役立てること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	テキストプログラミングについての師範授業。実際にテキストの型を示していただき、それをもとに児童が思考を働かせる活動が行われた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	授業の中で示されたテキストの型をもとに、児童が思考を働かせて試行錯誤しながらプログラムをアレンジすることができた。自分の思いを表現するにはどうすればよいかを考え、試行し、修正して完成させるといった一連の流れを、児童が体験することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。今回も、大変お世話になりました。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 年間をおとした研究とともに、2年間の研究推進校としての1年目の取組であることから、年度末に本事業を含めた今年度の研究の振り返りを行う予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	本校は、芳賀四町教育研究協議会事業の研究推進校として令和5・6年度の2年間、これまでの研究を生かしてさらに研究を深めている。次年度は町予算を確保し、松田先生に御指導いただきながら、公開研究発表会に向けて研究を進めていきたい。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

